

第1日 1月25日（金）午前部

(3) 児童・生徒指導部会	部会テーマ	不登校の初期対応を考える		
内 容	新たな不登校を生まないためには、児童生徒が欠席し始めた早い段階から適切に対応していくことが大切である。本部会では、当センター教育相談部が作成した指導資料を紹介するとともに、中学校と高等学校での取組を通して、不登校の初期対応について考えていく。			
司 会 者	総合教育センター	細井三知代		
記 録 係	総合教育センター	人首 健一	企画・会場係	総合教育センター 見目 正恵

発表**不登校の初期対応について**

総合教育センター教育相談部 佐山 功

指導資料「欠席が気になる児童生徒への指導のヒント～不登校の初期対応～」を用いて、欠席が気になる児童生徒への指導・支援や保護者との連携等、不登校の初期対応において大切にしたいことについて発表する。

実践発表 1**新たな不登校を防ぐための指導・支援の実践**

壬生町立南犬飼中学校 櫻井 孝行

新たな不登校を防ぐために、欠席し始めた生徒や欠席が続いた生徒への対応に重点を置き、教職員間で共通理解を図ってきた。生徒に寄り添いながら行ってきた本校での指導・支援の実践を紹介する。

実践発表 2**不登校の生徒への組織的な対応**

県立栃木高等学校 相沢 隆子

不登校が心配される生徒に対して、担任や教育相談係、スクールカウンセラー等が連携して支援を行っている。本人の思いを大切にしながら、組織的に対応するために教育相談係として実践してきたことについて紹介する。

研究協議**不登校の初期対応について**